



山形

食の都庄内の「だだちや豆」、
「庄内砂丘メロン」
代々受け継がれてきた栽培技術
味と香りをお楽しみください

鶴岡中央青果

鶴岡中央青果（山形県鶴岡市宝田、岡部寛社長、0235・22・8133）は、山形県庄内地方の南部に位置する鶴岡市の青果物卸・小売業である。同社が扱う農産物は、「やまがた安全、安心農産物」に認定されており、昭和48年の創業以来、一貫して「誰もが心から安心しておいしいものが食べたいはず」をモットーに、安心・安全に対して徹底的なこだわりを追究し続けている。

同社の売れ筋商品は「だだちや豆」と「庄内砂丘メロン」。「だだちや豆」は、鶴岡周辺の限られた地域で江戸時代から農家が大切に守り生産してきた枝豆の「在来種」である。サヤが茶毛で、くびれも深いため見た目はよくないが、他の枝豆にはない独特の甘みと濃厚な風味を持つ。

また庄内砂丘は、北国ながら夏は記録に残るほど暑く、昼夜の気温差と水はけのよい砂丘地、霊峰鳥海山や月山に抱かれた庄内平野



驚きのうまさ！鶴岡特産「だだちや豆」



濃い甘さ！庄内砂丘のアンデスメロン



新ブランド「夕映えメロン」

の地下水も、おいしいメロン栽培に適している。最高の水と太陽の恵み、そして生産者のたゆまぬ努力で実った「庄内砂丘メロン」は、大玉メロンの定番アンデスメロンと新しいブランドである赤肉の「夕映えメロン」がおすすめ。

「だだちや豆」は7月下旬～9月中旬、「庄内砂丘メロン」は6月下旬～8月下旬に、同社のホームページ（<http://www.turu-chu.co.jp/>）・電話（受付時間13:00～17:00）・FAX（0235・22・8173）より購入することができます。